

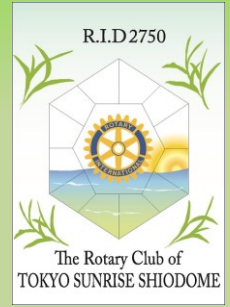
◆ WEEKLY REPORT ◆



世界に希望を生み出そう

R.I.会長 ゴードン・R・マッキナリー

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2023-24 年度 会長 梅澤武男
クラブテーマ「Rotary Fun Fun Fun」

No.352 25 Jan. 2024 発行

第357回 オンライン例会

【日時】2024年1月18日(木) 12:30~13:30

【例会出席】会員数 14名 名誉会員 5名 出席者 9名 ビジター 0名 ゲスト 0名

【出席率】64.3% 【修正出席率】78.6%

《プログラム》

- 司 会：杉崎吉則会員
梅澤武男会長
- ◇ 会長挨拶
新年あけて2度目の例会でオンライン例会です。今日は熊谷さんの地震予知の卓話です。今後の地震に備えてお話楽しみにしています。
- ◇ 幹事報告
東京グローバルロータリークラブ 10周年記念式典のお知らせが来ています。参加の方は事務局にお願いします。3月25日です。 蛸谷要之介幹事
- ◇ 出席報告
- ◇ 委員会報告
飯坂晃会員：米山奨学生への寄付のお知らせが来ています。来週の理事会でお話させて頂きたいと思います。よろしくをお願いします。
- 愛知とし子副会長：3月31日の子ども食堂ですが、団体が決まったらまた皆さんにお知らせしたいと思います。
- 杉崎吉則会員：次回の例会でうちの姪が卓話となっております。それに伴い友人をお誘いしておりますので宜しくお願い致します。

◆会長：梅澤武男 ◆幹事：蛸谷要之介 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテルアイコニック東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南)エルーデ内 / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<https://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

◇ 卓話 『1月1日の能登地震について』

元旦の能登地震が大変大きく、いまだに大変な事になっています。私達がやっている地震の電磁波減少というものについてお話ししたいと思います。この地震が4時10分に震度7で大きなものでした。その前に4時6分にM5.7で震度5強あり、これが被害を大きくした原因でした。前振は2日くらい前に起きることが多く、直前に来ることも珍しく、最初に来た前振を本震と思った方が多く壊れかかった建物に移動してしまいその後本震が来て建物の下敷きに巻き込まれてしまったのです。ただ適切な処置が出来たとしても、中々難しいものが有ったのではと思います。我々のやっている地震予知はAMラジオと同じで電磁波をキャッチするもので地震が来る前に大きな電磁波をキャッチする事があります。地震の前に大きな電磁波が地中深くに掛かった圧力が発するもので、それは断層から離れた所で発していて実際に揺れる所からは離れています。そして地震が起きる前にデータは下がってくるのがグラフに表されます。グラフも上がって下がってを繰り返してその後地震が来るので、地震は人間の日数などの観念よりも長いもの様です。私どものデータで浜松の方、伊豆の方でデータが出ていましたが、何故こんな離れた所にデータが出るのかと言うと、昔からドーナツ現象と言われていて、大地震を発生する地域の周りでその場所に先行して地震を発生する事を言っています。電磁波も同じような現象が起こります。今回の能登のデータと全く同じようなデータが取れたのが2007年、17年前の3月に大きなデータが出ていて能登に地震が来ました。同じように浜松に大きなデータが出ていました。去年の5月に能登に大きな地震が来ました。その時もやはり周りにデータが出ていました。大きな地震に関していうと震源からデータが出るのが200kmから300km離れた場所で電磁波をキャッチします。ですので、沢山装置が設置されていて、沢山データが取ればもっと正確なデータが取れるはずなのです。残念ながら現在はまだそこまで達していない装置の数です。

そして能登地震は全国の地震予想地図において2020~30年の間に起きる確率は0.1%と言われていました。この統計が余り当てに出来ないもののような気がします。今後この能登地震が南海トラフ地震に繋がるものだと言われています。能登の辺りはプレートが重なる位置でユーラシアプレートが中部に抜けてフィリピンプレートと交わります。プレートに入り込んだずれが南海トラフ地震に影響を及ぼすと言われ3年の間位に地震が起きるのではないかとされていて、とても大きな被害が出るのではないかとされています。予想されたらどうしたら良いかという事になりますが、その場所をなるべく離れるという事が、予想は1~2週間前に出てくるので、その間に何か対策が出来れば良いかと思えます。津波による災害、建物の倒壊による災害を避けるために海や川には近づかない、耐震対策は必須になります。今回の火事による被害の様に断水が起こる事は想定内にしておかなければならないと思います。道路の分断により消防車が入ってこれない等も想定内として今後直下型地震では考えていかなければいけないと思います。耐震基準の見直しも必要だと思います。今後我々は地震と付き合っていかなければいけないです。何とか装置も増やしていければと思っています。

◇ 講評 梅澤武男会長

熊谷さん有難うございました。クラブに入られる前から壮大な事をやっていらっしゃるのを知っていましたが、中々進まない状況に良いアイデアが出てくれば良いと思いますし、色々な所に繋がり素晴らしい事をやっていらっしゃるの、世の中にもっと知られていけば良いと思います。

熊谷行裕会員



《今後の主な行事予定》

- ◇ 2月26, 27日 地区大会
- ◇ 3月31日 チャリティーキッズフェスタ
- ◇ 4月18日 移動例会親睦旅行

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 1月25日 12:30~13:30
- ◇ 2月 4日 12:30~13:30
- ◇ 2月 8日 12:30~13:30